

発行／広島県印刷工業組合 発行人／中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



第19回2025印刷産業夢メッセ開催

開催に際してのお礼

印刷業界の新時代を示す2日間

開催挨拶・祝辞

ソリューションセミナーの様子

永年勤続従業員の表彰

備後支部だより

事務局だより ●組合の動き

「第19回2025印刷産業夢メッセ、新たな夢への一歩」

今年の夢メッセも、華やかなテープカットで開幕した。業界の最新動向や課題をテーマに、専門家や実務者による講演が行われ、参加者は知識を深める貴重な機会を得た。印刷産業はデジタル化や環境対応など大きな変革期を迎えており、セミナーではその未来像を描く議論が活発に交わされた。単なる技術紹介にとどまらず、経営戦略や人材育成、地域社会との連携といった幅広い視点からの提言があり、参加者は新たな気付きと刺激を受けた。開幕セレモニーのテープカットは、こうした知の交流の場の始まりを象徴する瞬間であり、印刷産業が次代へ歩みを進める力強い姿を示している。夢メッセを通じて広がる学びと対話が、業界の未来をさらに輝かせていくであろう。

第19回 2025印刷産業夢メッセ盛大に開催 !!

第19回「2025印刷産業夢メッセ」は、2日間にわたり開催され、延べ1,300人ものお客様を迎え、盛況のうちに閉幕いたしました。ご参加いただいた皆様、そして本イベントを支えてくださった全ての関係者に、心より感謝申し上げます。

今回のセミナーは、業界関係者が最新の知見を共有し、未来に向けた戦略を考える場となりました。特にAI関連のテーマが多く取り上げられ、多くの参加者の関心を集めたことが大きな特徴であったと感じております。

初日には瀬田会長による基調講演「社会の潮流の変化と未来へ向けた印刷業の戦略」が行われ、約110名が参加されました。印刷業はもはや単独で価値を提供する時代ではなく、異業種や地域社会との「協創」によって新しい可能性を切り拓くべきだとの力強いメッセージが発せられました。印刷物は情報伝達的手段にとどまらず、他産業との連携を通じて新しい価値を生み出す「ハブ」となり得ることが示され、参加者からは「印刷の可能性を改めて感じた」「課題を前向きに捉える視点が勇気になった」との声が寄せられ、深い示唆を与える内容となりました。

2日目には富澤常務理事による「印刷会社が今、知っておくべき生成AIの現状～Adobe Fireflyを中心に活用方法を解説～」と題した講演が行われ、約100名が参加されました。生成AIの最新動向や具体的な活用事例が紹介され、Adobe Fireflyを用いたデザイン作成の支援や広告制作の実践的な活用方法が解説されました。参加者からは「すぐに業務に応用できる内容だった」との声が多く寄せられ、講演終了後には質問や資料提供を求める声が多数ありました。

また、各社によるセミナーでもAI関連のテーマが多く取り上げられ、生成AIを活用した印刷物のデザイン事例やマーケティング支援、AIと印刷技術を組み合わせた新しいビジネスモデルの提案などが披露されました。会場は常に熱気に包まれ、参加者の意欲と創造力が感じられ、業界の未来に大きな期待を抱かせるものとなりました。

最後に、本イベントの成功は、準備に奔走して下さったスタッフ、講演やセミナーを担当された講師の方々、そして来場者一人ひとりのご協力の賜物です。皆様の努力と情熱に心から敬意を表します。次回開催に向けて、さらに飛躍できるよう尽力してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2025印刷産業夢メッセ
実行委員長 中本 俊之

	番号	テーマ	申込者数
10月24日(金)	基調講演	社会の潮流の変化と未来に向けた印刷業の戦略 瀬田 章弘 会長	105
	A-1-1	戦略的縮小という成長モデルの実現に向けて ～印刷会社を進化させるには人～	37
	B-1-1	VIVA IIC TOKYO 始動! ～自動化ワークフローの最新トレンドをご紹介～	20
	C-1-1	生成AI時代における創作と法的留意点 ～生成AIを安全に活用するために～	70
	D-1-1	「品質と歩留まり」過去事例に学ぶ抜型の極意 ～事例から学ぶトラブル回避と品質向上の秘訣～	18
	A-1-2	人の気持ちに寄り添うメディア制作のヒント ～“気持ち”を知るためのユーザーモデルとは～	37
	B-1-2	紙が環境に悪いとの誤解を解く	31
	C-1-2	未来を彩るAIと印刷の革新 ～革新と創造で拓く次世代印刷の未来～	58
	D-1-2	改めて検証するデジタル印刷の現状と今後 ～drupa 2024の出席傾向を踏まえて～	40
	A-1-3	DIC 流・色管理の未来戦略 ～色の見える化で業務改革～	22
10月25日(土)	B-1-3	持続可能な印刷ビジネスとは? ～人手不足・コスト高に負けない現場づくり～	32
	C-1-3	スマートファクトリーで価値協創へ ～未来の印刷工場に向かって進みましょう!～	49
	基調講演	印刷会社が今、知っておくべき生成AIの現状 ～Adobe Fireflyを中心とした解説～ 富澤 隆久 常務理事	91
	A-2-1	自動化とAIで変わる、Indigo印刷 ～人と機械の共創が鍵～	17
	B-2-1	インサツビトって何?新しい印刷サービス ～顧客に選ばれる印刷会社になるため!～	33
	C-2-1	日本国内印刷の現状と問題点 ～デジタル製本とオフセット製本～	26
	D-2-1	プロサッカークラブに学ぶ新時代マネジメント	19
	A-2-2	Adobe 最新動向と生成AI ～生成AIは「普段使い」のフェーズに～	39
	B-2-2	現場の直感をデジタルに変える ～印刷DXの実践とAI活用～	16
C-2-2	印刷業界への就職とか採用のとかのリアルな話 ～専門学校での連携授業を5年続けて感じる事～	23	
D-2-1	新時代の働き方論	20	

印刷業界の新時代を示す2日間!!

10月24日(金)・25日(土)の2日間、広島ガーデンパレスにて「第19回 2025印刷産業夢メッセ」が参加申込者数、延べ約1,300名にのぼり、昨年以上に多くの参加者が集い開催された。

オープニングセレモニー

午前9時10分から来賓・実行委員会役員他多数が出席し開幕。司会は宇都宮公德副理事長が務め、はじめに中本俊之実行委員長が挨拶され、続いて全印工連瀬田章弘会長が祝辞を、そしてセミナー参加企業代表として富士フィルムグローバルグラフィックソリューションズ(株) 河合久仁浩専務執行役員からの祝辞があった。

引き続き、(株) SCREEN GP ジャパン 血谷英昭常務取締役営業本部本部長、岡山県工組 味野浩一理事長、山口県工組 藤田良郎理事長、島根県工組 渡邊学理事長、児玉勝治副実行委員長、岸本均也顧問が加わり、ファンファーレと同時にテープカットが行われ、華やかな雰囲気の中でスタートした。

基調講演

1日目：瀬田章弘会長「社会の潮流の変化と未来へ向けた印刷業の戦略」

2日目：富澤常務理事「印刷会社が今、知っておくべき生成AIの現状～Adobe Fireflyを中心に活用方法を解説～」

ソリューションセミナー

2日間で合計19テーマのセミナーが開催された。AI関連のセミナーは満席となるほど人気が高く、最新技術への期待の高さがうかがえた。さらに、印刷業に限らずプロサッカーチーム代表による講演も行われ、多様な視点からの学びが提供された。

懇親会と表彰式

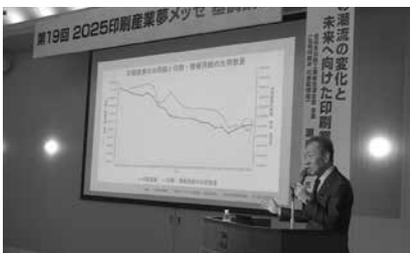
約100名が参加した懇親会では、恒例となった夢メッセ開催告知ポスターの表彰式が青年部 木戸会長の司会で行われた。

グランプリ：(株)ユニバーサルポスト 多田桃花さん
準グランプリ：(株)ユニバーサルポスト 國吉英樹さん、
(株)原色美術印刷社 石丸祐加さん

受賞者からは今後の挑戦への意欲が語られ、会場は大きな拍手に包まれた。その後、宮崎副理事長の司会進行のもと、中本実行委員長の挨拶と乾杯で懇親会がスタート。最後は児玉副実行委員長による三本締めで、盛会のうちに幕を閉じた。

今年の夢メッセは「生成AI」をキーワードに、印刷業界の未来を切り拓くヒントが数多く示されたイベントとなった。来年もさらなる発展に向けて、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

最後に、このたびの「第19回 2025印刷産業夢メッセ」において、受付や運営補助などの重要な役割を担ってくださった組合員の皆さまに、心より感謝申し上げます。皆さまの丁寧な対応が、来場者の安心感と快適な雰囲気をつくり出し、イベント全体の成功につながりました。スムーズな進行の裏に、細やかな心配りと献身的なご尽力があったことを改めて実感しております。皆さまのご協力に深く御礼申し上げます。



基調講演1日目 瀬田章弘会長



基調講演2日目 富澤隆久常務理事



ソリューションセミナーの様子



開会の挨拶と乾杯



締めの挨拶と三本締め



ポスター表彰：左2人目から 國吉さん・多田さん・石丸さん

【開会挨拶 中本俊之 実行委員長】

夢メッセは学びと出会いの場！

「印刷産業夢メッセ」は今年19回目の開催となります。本年もこの場に多くの皆さまをお迎えできることを、心より嬉しく思います。まずはご来場の皆さま、そして出展や協賛を通じて多大なご協力をいただきましたメーカー・ベンダー各位に、実行委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

今年のテーマは『「印刷」×「新時代」新たな夢へ』です。いま私たちは、歴史の中でも大きな変革点に立っています。AIの急速な普及、DXの加速、消費者ニーズの多様化、そして環境課題への対応。印刷業界は、これまでにないスピードで変わり続けています。しかし、この新時代だからこそ、私たちが持つ「情報を正しく、魅力的に届ける力」は、これまで以上に求められているのです。

印刷は単なるモノづくりではありません。「印刷のチカラ」とは「人と人をつなぐチカラ」です。私たちが届けるのは、紙の上のついたインクだけではなく、そ



の先にある想いや物語です。時代が変わっても、メディアの形がいかにも変わろうとも、私たちはお客様の課題解決、そしてコミュニケーションサービスにおいてその本領を発揮していかなくてはなりません。そして今、その力をAIやデータ活用と掛け合わせれば、印刷はさらに進化します。生成AIによる新しいデザイン提案、パーソナライズされた情報発信、リアルとデジタルを融合した体験など。今日この会場では、その最新事例やソリューションが一堂に揃っています。ぜひ、会場を隈なく回り、未来のビジネスを動かすヒントをつかんでください。

私たちは地域に根差した産業でもあります。広島で築いてきた人脈、信頼、文化。そのすべてを新時代へとつなぎ、地元が必要とされ続ける企業でありたい。夢メッセは、そのための学びと出会いの場です。

今日と明日、この2日間で得たものを、ぜひ自社で、そして広島で形にしてください。

「印刷」×「新時代」その先に広がるのは無限の可能性です。皆さまと共に「新たな夢」が見つかることを願ひまして挨拶とさせていただきます。

【祝辞 瀬田章弘 全印工連会長】

社会のために貢献できる産業になりたい！

2025印刷産業夢メッセ、第19回目を、盛大に開催されたことを心よりお慶び申し上げます。中本理事長をはじめ、役員の皆様、メーカー・ベンダーの皆様、業界のためにご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、先日、全印工連は70周年を迎え、全国から860名の方々にお越しいただいて、記念パーティを盛会のうちに開催することができました。この70周年において、1950年に、各地から調整組合ができ、日本印刷工業調整組合連合会として、19の団体が京都に集まって立ち上げました。調整組合の2番目にできたのは広島です。是非、広島県工組の皆様は、先達の情熱と志を忘れずに、誇りを持って広島県工組を盛り上げていただきたいと思います。この70周年のテーマは、リポートザプリント「印刷の力の再起動」というテーマを掲げさせていただきました。我々リーダーは辛くても大変でも前を向いて先に進んでいかなきゃいけな



いと、そこから全てが始まるということで、皆さんと一緒に前を向いていきたいと思いますという話をさせていただきました。我々、知りたい、伝えたい、つながりたい、こういう思いが強かったからこそ、ここまで他の種族を超えて繁栄したと言われていています。この思いが、またこのDNAがある限り、おそらく我々印刷産業がやる使命というものはまだまだあると考えています。形こそ変わりますが、やるべきことはあると思います。印刷には、繋ぐ力、起こす力があります。これをしっかり皆さんとともに磨いて、さらに社会のために貢献できる産業になりたいと願っております。そういう意味で、この夢メッセは、まず勉強する重要な機会であり、大変素晴らしいイベントだと考えます。挑戦するところからしか希望というものは生まれません。挑戦するのであれば、勉強することが大事です。しっかり2日間一緒に勉強させていただいて、また皆さんと共に未来を向いて、前を向いて歩んでいきたいと願っております。今回がまた昨年度に増して、盛会のうちに終わりますことを祈念いたしまして、一言ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

【出展者代表挨拶 富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社 河合久仁浩 専務執行役員】

どんな状況下においても常に面白いものを追求し続ける姿勢が大事！

主催者の皆様、今日の開催にあたって日々ご尽力いただきました実行委員、事務局の皆様にご心より感謝を申し上げます。我々メーカー・ベンダーは、デジタル化とか、あるいは効率化、自動化、環境への対応等、迫られている業界です。



それゆえに、日々、自社の製品やサービスを磨いて、技術力の向上を図っております。この夢メッセはそういった成果を直接ご覧いただく、絶好の機会だと思っております。と同時に、皆さんと一緒に新しいビジネスを共創していける場だとも思っております。業界全体の発展にすべく寄与するイベントだと心より思っております。

さて、皆様の最近関心が高いのはAI、生成AIかなと思っております。わが社でも、ある印刷会社の経営者の方に講師をお願いしまして、自社で行っているAI活用というお話いただきました。AIによって印刷業がどう変わるかという質問に対して、その講師の方は3つのポイントを挙げられました。まず一つは、デザイン作りの現場が変わる。今までイラストレーターとかフォトショップを主流に使っていたけれども、これからはそういうものではなくFireflyのようなものになっていくと。二つ目が、業務の代行です。AIエージェントというのがいっぱいあって、いろんな業務をAIが

代行してくれるということです。それから3つ目が、パーソナライズ印刷がこれから増えていくであろうということです。マーケティングの分野にもAIが入ってきて、AIがいろんな情報を分析したり、あるいは予想したりして販促効果を高めていくことで、パーソナライズの印刷が増えるだろうと、言われていました。ただ、一番重要なのは、今の作業を置き換えるためにAIを使うのではなく、新しいビジネスモデルを作って、収益構造を変えていくことに使うのだと言われていました。これが印刷会社の経営者にとって、一番AIを使う大事なところだと言われていました。

話が少し変わりますが、NHKの大河ドラマで「べらぼう」という番組があります。江戸時代の出版ですとか、印刷とか広告とかを題材にした話です。この主人公は、単に本を刷って売るだけではなく、文化を形にして、それを広めていきたいという使命感を持って、苦しい状況でも、厳しい状況に置かれても、常に面白いものを追求し続けて、アイデアを次々に出して、周りを巻き込んで進んでいく、そういう姿勢を我々見習うべき点があるのではと思いました。ということで、今回いろんな企業が最新の情報を皆さんにご紹介しておりますので、これは面白い、これは新しいねというものに出会っていただければ幸いです。今日から2日間、有意義な時間を過ごされますことを祈念いたしまして、挨拶と代えさせていただきます。



司会：宇都宮公徳 副理事長



あらゆる印刷は……

hp hanada printing

有限会社 花田印刷所

〒730-0825 広島市中区光南6丁目2番6号
TEL (082) 243-2062(代)
FAX (082) 504-0671

LETTERPRESS

Academic × Artistic

レタープレス株式会社

本社 〒739-1752 広島市安佐北区上深川町809-5 TEL 082-844-7500
東京営業所 〒110-0005 東京都台東区上野3丁目22番4号 MOTビル6階 TEL 03-5817-8617

<https://www.letterpress.co.jp>

■ソリューションセミナー

このたびの「第19回 2025 印刷産業夢メッセ」において、ソリューションセミナーへご出展いただきました企業の皆さまに、心より御礼申し上げます。皆さまのご協力により、最新技術や多様な視点を共有でき、参加者にとって大変有意義な学びの場となりました。特に生成 AI をはじめとする先端ソリューションのご紹介は、印刷業界の未来を考えるうえで大きな示唆を与えてくださいました。ご出展いただいた各企業様の熱意とご尽力が、夢メッセ全体の価値をさらに高め、参加者の期待に応えるものとなったことを改めて感謝申し上げます。



富士フイルム
グラフィックソリューションズ㈱



㈱SCREEN GP ジャパン



㈱モリサワ
近藤総合法律事務所



大創㈱



富士フイルムビジネス
イノベーションジャパン㈱



広島洋紙商連合会
日本製紙連合会



誠伸商事㈱
㈱トリプルアイズ



東洋インキ㈱



DIC グラフィックス㈱



ハイデルベルグ・ジャパン㈱



ホリゾン・ジャパン㈱



㈱日本HP



㈱中本店



中国印刷機材協議会
ミュラー・マルティニジャパン㈱



リコージャパン㈱
㈱スイッチ



コニカミノルタジャパン㈱
コニカミノルタ㈱



広島青年印刷研究会 /
広島工組青年部会 /
福山シティフットボールクラブ



備後支部 価値組
穴吹ビジネス専門学校



広島青年印刷研究会 /
広島工組青年部会 /
福山シティフットボールクラブ



セミナー聴講の様子

artience

TOYO INK

感性に響く価値を創りだし、
心豊かな未来に挑む

東洋インキ株式会社 中国営業部
Tel:082-511-3411 Fax:082-511-1601
www.artiencegroup.com



変化する市場ニーズを
多彩な技術でナビゲートする

DICグラフィックス株式会社
ディーアイシー 中国支店

〒738-0021 広島県廿日市市木材港北10-36
TEL:0829-31-2111
https://www.dic-graphics.co.jp/

令和7年度 永年勤続表彰

表彰者の皆さまおめでとうございます

永年勤続表彰された皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

長きにわたり印刷工業組合の一員として、業界の発展に尽力されてきた皆さまのご努力とご貢献は、まさに印刷産業の礎であり、地域社会にとっても大きな力となっております。日々の仕事に真摯に向き合い、技術と信頼を積み重ねてこられた歩みは、後進にとって大きな指針であり、未来を切り拓く勇気を与えてくれるものです。

「価値協創」「モノからコトへ」「課題こそ新たな可能性」という視点が求められる時代にあって、皆さまの積み重ねてこられた経験と知恵は、これからの印刷業界にとって欠かせない財産です。

これまでのご功績を称えるとともに、今後も健康に恵まれ、さらにご活躍されることを心より祈念いたします。表彰、誠におめでとうございます。

勤続30年表彰

会社名	氏名
株式会社デルタプリント	池田 裕美
株式会社アドプレックス	相本 雄一
	中原 美子
	小石川 みどり
	武居 美徳
株式会社中本本店	宮本 孝行
	今田 伸一
株式会社インパルスコーポレーション	武居 保博
セイコービジネス株式会社	久保 勇二
合計	9名

勤続20年表彰

会社名	氏名
株式会社中本本店	木本 晃司
	椋木 直美
	中川 喜智
	野田 明
	川原 治市
株式会社インパルスコーポレーション	河川 拓也
	森田 啓介
サンヨーメディア印刷株式会社	津島 正典
シーコム・ハクホー株式会社	小林 直樹
	井口 和彦
合計	10名

勤続10年表彰

会社名	氏名
株式会社アドプレックス	岡村 惇
株式会社インパルスコーポレーション	倉西 新
宇都宮パック工業株式会社	岩谷 礼子
合計	3名

「年賀広告」募集について

既に11月の配布物でお願いをしましたが、「いんさつ広島」では、令和8年新年号の「年賀広告」を募集しております。(12月12日(金)締め切り) ご協力をよろしく申し上げます。

- ・広告料金 1枠 5,000円
- ・規格 55mm×28mm モノクロ

詳細については

TEL 082-293-0906 の事務局へ

色彩総合化学メーカー

TOKYO ink

東京インキ株式会社
広島営業所

TEL.082-568-4400

<https://www.tokyoink.co.jp>

〒732-0827 広島市南区稻荷町5-18



FUJIFILM

Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

代表取締役社長

山田 周一郎

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300

ホームページ <https://www.fujifilm.com/ffgs/ja>

【備後支部だより】

9月移動例会「プリントネット様 視察」

9月26日(金)27日(土)の2日間で、備後支部価値組委員会の9月(第256回)例会、今回は移動例会として鹿児島島の印刷通販の「プリントネット」さんを、備後支部や価値組メンバーを中心に、そして中本理事長にもご一緒していただき視察してきました。ひと言でいうと、とっても刺激になりました。まだまだすること、出来る事がたくさんあるな、と感じました。

印刷通販をやっている会社って、とても大きな印刷機、、、たとえばA倍判の8色機とか、A倍輪転とか、そういう印刷機が並んでいて、それがバンバン回っている。。そんなイメージを持っていました。それが、菊全カラーの両面機で、確かにインキはパイピングで供給されているけど菊全の印刷機。折り機だって、製



本機でも普通だし、断裁機も2台。えーっ！普通過ぎる。(ゴメンなさい)。オンデマンド機だって普通とは言わないけど、名刺100枚とか200枚とか、仕事地味。(ゴメンなさい)。でもですね、何気なく工場を案内してもらってても感じる当たり前のレベルの高さ。スイッチ入れたら、無理なくいきなり最高速。もう、教育のためもの。ルールがしっかり浸透している。ここまで来るのにどれくらい掛かったんだろう、と想像するとドキドキします。

それと仕組みづくりがすごい。システム開発を自社でされていて、効率アップが半端ない。電話の鳴らないカスタマーセンター。顧客満足度がとても高い。いや、高くなるようにお客様に寄り添ったスタイルを構築されている証ではないでしょうか。普通の印刷通販じゃない。機械的に処理せず、しっかり寄り添っている。恐ろしい、、、(良い意味で)。身震いしました。

さらに進化させるために「お客さんにファンになってもらおう！作戦」(勝手にネーミングしましたが)の一環で、今回視察させて頂けたのかなって想像しています。

今回の視察を通じ、仕組みづくりや、チャレンジの大切さを大いに学ぶことができました。良い機会をいただきありがとうございました。



事務局だより

◎ 組合のうごき

11月	7日	事務局研修	岡山
	8日	全青協ブロック協議会	東京
	12日	中央会全国大会	広島 グリーンアリーナ
	15日	印刷関連業界親睦ゴルフ	庄原CC
	20日	常任役員会・理事・政連	東京

12月	10日	夢メッセ集約会議	印刷会館
	11日	拡大理事会	別途
	13日	全青協正副議長会議	広島
	17日	理事長会	岡山



私達は誠意、熱意、創意をもち社会への貢献を実践いたします。

作田洋紙株式会社

本社 〒720-0802 福山市松浜町3丁目8番9号
TEL (084) 923-4351
FAX (084) 931-2509
尾道支店 〒722-0051 尾道市東尾道10番34号
TEL (0848) 20-2281
FAX (0848) 20-2284